

## 県境部遮水工の進捗状況

### 1 県境部遮水工（鋼矢板を含む）の協議状況

平成25年6月7日の青森・岩手両県の打合せ以降、岩手県と遮水工の設置位置について協議を行った結果、岩手県は、県境に既に設置されている遮水工を北へ延長する形で設置し、地形等の関係から一部は本県側に設置することとなりました。この結果、遮水工の設置後は、青森県の遮水壁と接続することになります。（別紙のとおり）

（理由）

- ・ 急斜面となっている県境沿いに遮水工を施工する場合に比べ、工事費を少なくでき、工期も短くすることができる。
- ・ 年度内に確実に遮水工を完工できる。

なお、遮水工の外側になる区域については、岩手県が揚水等の浄化対策を講じることとなりました。また、両県でモニタリングを行って、浄化の状況を確認することとしています。

### 2 調査等の進捗状況

岩手県は、遮水工施工予定箇所においてボーリング調査や透水性試験等を7月から8月初旬までに実施しており、現在、設計を行っています。今後、施工業者を決定し、10月に工事に着手する見込みです。

なお、県境部における岩手県の遮水工及び揚水等の浄化対策については、調査結果を元に両県で打合せを行い、適切に施工することとしています。

図 遮水工施工位置

別紙

